

## (2) 野幌駅前土地区画整理

本地区は、野幌駅の北側に接し地区の中央を国道27号（現12号）が東西を走り、また、当時、国鉄と夕張鉄道の二つの野幌駅がある交通便益の多い地区であった。しかし、野幌駅に通じる道路は8丁目通のほか3路線に過ぎない状況であり、土地利用も4割を煉瓦工場及び陶土採取地が占め、他は農耕地と200戸余りの住宅が散在する住宅地と商業地であった。

このような状況のなか、新建材ブロックの普及による煉瓦の低迷と、当地が住宅地として急激に発展する気運にあることを鑑み、土地区画整理事業により統制のある市街地形成を図った。

### 《 事業概要 》

施 行 者	江別市	公 共 減 歩 率	26.1%
施 行 面 積	55.0ha	保 留 地 減 歩 率	0.0%
施 行 期 間	昭和28～32年度	合 算 減 歩 率	26.1%
総 事 業 費	12,667千円	公 共 用 地 率	31.3%
都 市 計 画 決 定	昭和26年2月10日	都 市 計 画 道 路	6.6ha (3.6km)
認 可	昭和28年5月20日	区 画 道 路	8.7ha (15.0km)
認 可 公 告	昭和28年5月26日	公 園 ・ 緑 地	1.9ha
仮 換 地 指 定	不詳	そ の 他 公 共 用 地	0.0ha
換 地 処 分 の 公 告	昭和32年7月15日	保 留 地 面 積	

### 《 区域図 》

